

## 〈開催要項〉

# 平成22年度企画事業 第17回 いきいき自然体験キャンプ

## 気分爽快! さあ、渡嘉敷島の自然で楽しいひとときを!

国立沖縄青少年交流の家

- 趣 旨** 心因性の不登校児童生徒を対象に、渡嘉敷島の豊かな自然の中でさまざまな体験をすることを通して、児童生徒一人一人が自分の世界を広げ、自己を見つめるきっかけとする。さらに、社会生活への適応を支援する。
- 主 催** 国立沖縄青少年交流の家
- 共 催** 沖縄県適応指導教室連絡協議会
- 後 援** 沖縄県教育委員会、琉球新報社
- 期 日** 平成22年9月28日(火)～10月1日(金) 3泊4日  
国立沖縄青少年交流の家 キャンプ場 (2泊)  
国立沖縄青少年交流の家 本館宿泊棟 (1泊)
- 場 所** 国立沖縄青少年交流の家(本館)・同キャンプ場・同海洋研修場
- 対象及び人数** 心因性の不登校児童生徒(小・中・高) 50名程度  
児童生徒の関係者(適応指導教室職員・保護者等) 20名程度
- 参加費** 小人(小学生) 7,700円  
大人(中学生以上) 9,250円  
※ フェリー往復乗船券代、貸切バス料金、食事代、シーツ代、保険料、湯茶代等を含みます。
- 携行品** 帽子、着替え、水着、タオル、洗面用具(歯ブラシ、石けん等)、筆記用具、雨具、懐中電灯、防寒具(長袖等)、ビーチサンダル、体育館シューズ、健康保険証の写し、その他必要と思われるもの
- 交通案内**
  - 9月28日(火)午前9時 泊港南岸(とまりん1F、渡嘉敷行きチケット売り場付近)に集合します。午前10時の「フェリーけらま」で出港します。
  - 渡嘉敷港から貸切バスで国立沖縄青少年交流の家海洋研修場へ移動します。  
※当日、泊港(とまりん1F)で青少年交流の家スタッフが案内いたします。
- 研修内容**
  - 体験活動(テント生活、野外炊飯、海洋研修、クラフト等)
  - 企画(選択プログラム、交流会、レク、グランドゴルフ)
  - 教育相談(臨床心理士:スクールカウンセラーによる個別の教育相談)

## 12. 日程

時刻	1日目 (9月28日)	2日目 (9月29日)	3日目 (9月30日)	4日目 (10月1日)
6:30		○起床・洗面	○起床・洗面	○起床・洗面
7:00		○朝のつどい	○朝のつどい	○朝のつどい
9:00	○とまりん集合・ 受付(9:00) ○泊港出港(10:00) ○渡嘉敷港着(11:10) ○バスでキャンプ場へ移動	○海洋研修 *大型カヌー(合同) *選択プログラム ・オープンカヤック ・スノーボード ・体験スノーケリング ・水泳 ・クラフト ・サンド造形	○テント撤収 *選択プログラム ・海浜レク ・サンド造形 ・キャンプ場内散策 ・クラフト	○全体交流プログラム ・五色綱引き ・グラントゴルフ
12:00	昼食(弁当)	昼食(合同炊飯)	昼食(合同炊飯)	昼食(食堂)
13:00	○オープニング ○テント設営 ○ゆとりの時間	○海洋研修 ※午前中と同様に 選択プログラムを 体験する。	○本館へ移動 ○入所オリエンテーション ○選択プログラム ・室内スポーツ ・室外スポーツ ・所内散策 ・クラフト	○清掃・退所準備 ○アンケート記入 ○エンディング ○全体写真撮影 ○渡嘉敷港発(15:30) ○泊港着(16:40) ○解散
18:00	夕食(合同炊飯)	夕食(野外炊飯)	夕食(食堂)	
19:30	○ゆとりの時間 ○スタッフ会議	○ボン・ファイヤー	○星座観察 ○スタッフ会議	
21:00	○ふりかえり	○スタッフ会議	○ふりかえり	
21:30		○ふりかえり		
22:00	○就寝	○就寝	○就寝	

## 13. 申し込み方法

各適応指導教室や市町村教育委員会、学校等で取りまとめて青少年交流の家へ、申し込み用紙をFAXにて送信し申し込んで下さい。個人で参加する際は、引率又は保護者の同伴が必要です。

**申し込み締め切り : 平成22年9月22日(水) 12:00**

※ 申し込みいただいた個人情報、本事業の目的以外には使用しません。

なお、本事業での様子を撮影した写真や映像等は報告書や広報等で使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

申し込み・問い合わせ先

国立沖縄青少年交流の家

〒901-3595

担当 北岡 哲治

渡嘉敷村字渡嘉敷2760

TEL 098-987-2306

FAX 098-987-2318

E-mail t.kitaoka@niye.go.jp